

学校教育関係者

町長	深沢 肇	町議会議長	望月 実
教育長	望月 重美	教育長職務代理者	望月 公隆
教育委員	久本 雅俊	教育委員	望月 邦代
教育委員	望月 一仁	教育課長	笠井 和人
学校評議員	佐野 正昭	学校評議員	望月 法仁
学校評議員	望月 大輔		

日課表

日課	時刻
児童登校	8:05 ~ 8:15
朝活動	8:15 ~ 8:30
朝の会	8:30 ~ 8:45
1校時	8:50 ~ 9:35
2校時	9:40 ~ 10:25
青空時間	10:25 ~ 10:45
3校時	10:50 ~ 11:35
4校時	11:40 ~ 12:25
給食・昼休み	12:20 ~ 13:20
清掃活動	13:25 ~ 13:35 (水曜日なし)
5校時	13:40 ~ 14:25 (水曜日13:25~14:10)
6校時	14:30 ~ 15:15 (水曜日14:15~15:00)
帰りの会	14:25 ~ 14:40 (5校時の日) 15:15 ~ 15:30 (6校時の日)
音楽活動	15:35~16:00 (火・金曜日)
児童下校	16:10 (スクールバス) (水曜日15:15)

○スクールバス運行時程

- ① 7:45 (草塩発) → 7:50 (柳島) → 7:55 (大島) → 8:00 (学校着)
- ② 7:55 (やませみ) → 8:00 (学校着)

○朝活動の内容 月：読書 火：集会 水：学習 木：学習 金：読書

学校行事

月	行事
4	新任式 入学式 1学期始業式 進級式 避難訓練 児童総会 学校開放日 親子学習会 学年懇談会 PTA 総会
5	お茶摘み体験・お茶工場見学 演劇鑑賞教室 家庭訪問 陸上記録会 避難訓練 (引き渡し訓練) 給食センター見学 修学旅行
6	プール開き 租税教室 漁港見学 スーパーマーケット見学 学校開放日 親子美化作業 親子親睦球技会
7	砂防ダム見学 防犯教室 学校開放日 学年懇談会 プール納め 1学期終業式
9	2学期始業式 避難訓練 地層見学
10	さつまいもほり 秋季運動会 県内めぐり 早川クリーン活動 全校遠足
11	南小読書週間 秋祭り スケート教室
12	避難訓練 児童会役員選挙 個別懇談 学校開放日 南アルプス邑コンサート 2学期終業式
1	3学期始業式 スキー教室 硯体験
2	学校開放日 ありがとうコンサート 来入児保護者説明会 避難訓練 授業参観 学年懇談会 児童総会 1年生は楽しいよの会
3	卒業証書授与式 修了式 離任式

教育予算

管理費 8,073,000円
 振興費 2,010,000円
 無償化事業費 776,000円
 計 10,859,000円

校地・校舎

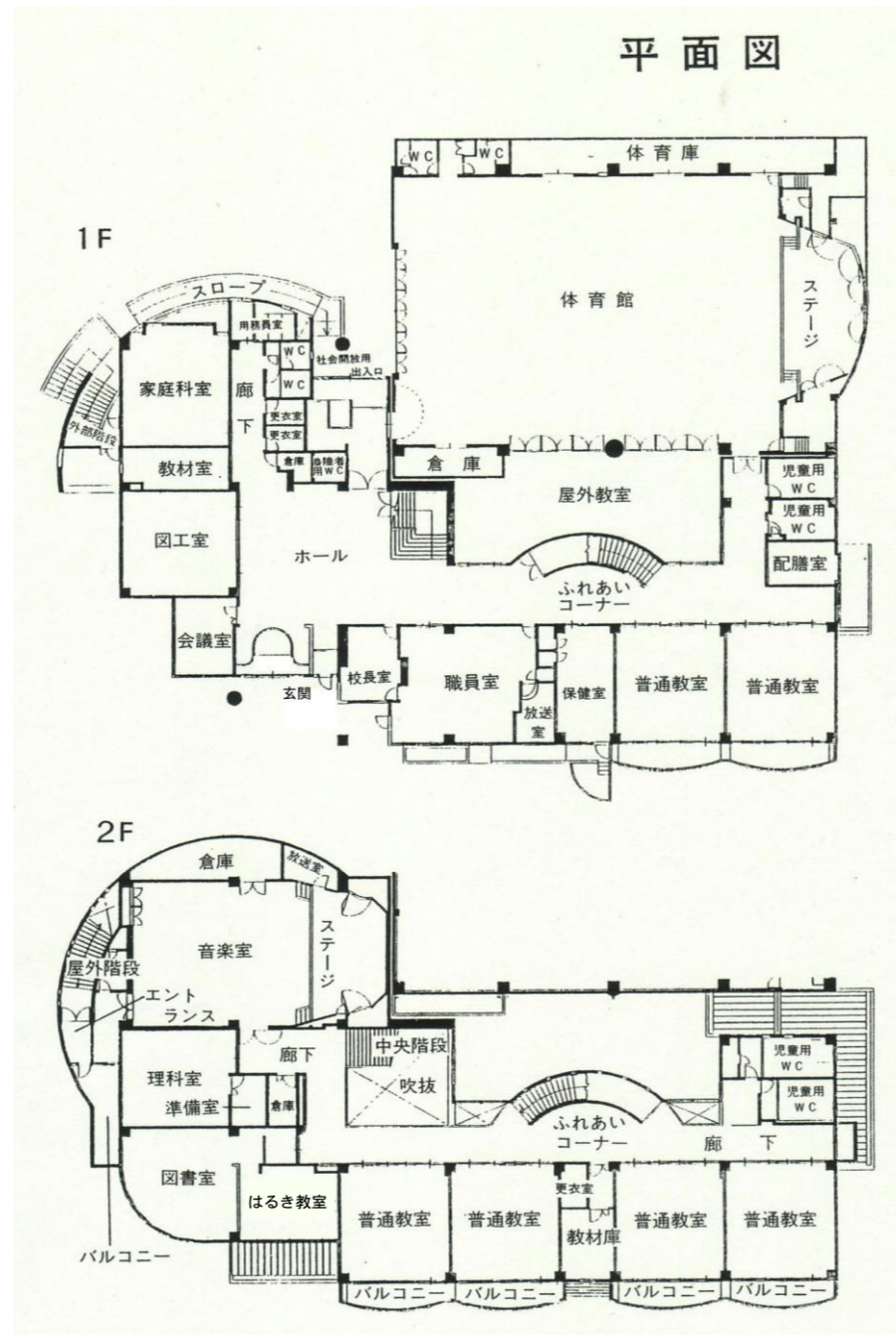
1 位置

東経138°22' 北緯35°24' 標高322m

2 校地面積

敷地面積 6441.71㎡
 校舎 918.98㎡
 延床面積 1669.41㎡
 体育館 639.24㎡
 プール 992.71㎡

3 校舎平面図



令和8年度

学校要覧

早川町立 早川南小学校



早川南小学校校歌

作詞 秋山晴時
作曲 渡辺正巳

一
したたる山の濃緑に
春の風がかがやいて
春木の川のせせらぎが
早川の瀬に合うところ
おお心の自主創造の旗のもと
学ぶ心のすがしきよ

二
大空をゆく白雲に
溪のもみじが色はえて
七面山に湧くにじが
希望を結ぶ丘と里
おおここに和協進取の足なみの
そろうわれらの楽しきよ

三
ゆくてけわしく遠くとも
友愛かたきスクラムに
文化の花のかおる庭
真理のあかりともる窓
おお母校六年ゆかしき学び舎よ
早川南小学校

〒409-2732 山梨県南巨摩郡早川町高住574番地

TEL 0556-20-5015 FAX 0556-20-5004

E-mail: hayakawaminami-e@es-jhs.kai.ed.jp

本校の概要

本校は富士川と早川の合流地点から早川沿いに 9.5 km遡った早川町の入り口地点に位置している。信仰の山「七面山」の登山口として知られ、年間多くの参拝者が訪れる所でもある。

昭和43年、当時の本建小学校と五箇小学校が統合して早川南小学校が誕生し、昭和58年、硯島小学校も統合して現在に至る。

校舎は木の素材を生かしながら広くとられた廊下と曲線の階段など、子どもの健やかな成長への思いが至るところにあふれた造りである。全校12名の子どもたちは、“どこに行っても美術館、どこに行っても図書館のある学校”の中で元気で明るく素直に過ごしている。

昭和46年以来、吹奏楽の演奏を教育活動に取り入れ、令和5年より器楽活動へと変更し、児童が主体的に活動し、特色ある学校づくりを目指して取り組んでいる。

沿革

昭和43. 4 本建小と五箇小を統合し、早川南小学校となる

43. 12 校歌・校章を制定し、校旗を樹立し学校創立記念日とする

44. 3 僻地集会所「体育館」完成

48. 7 プール完成

51. 10 安全教育優良校として受賞

52. 12 校庭に諸遊具を設置

52. 12 統合10周年記念式典を挙行

53. 11 僻地子供大会に、ブラスバンド初出演

54. 2 体育優良校として受賞

55. 1 学校保健健康優良校として県医師会より表彰

55. 5 県金銭教育研究指定校

56. 1 NHK音楽コンクール優秀賞受賞

58. 4 硯島小学校と統合し、児童19名増え74名となる

59. 11 早教協研究推進センター校として公開研究発表会開催

62. 10 県教委指定校として公開研究発表会開催「心と体の健康教育」

平成 4. 12 早川南小学校創立25周年記念式典を挙行

7. 3 音楽教育振興賞受賞（毎日新聞社、音楽教育振興財団共催）

8. 4 新校舎建築着工

8. 8 全国小学校管楽器浜松バンドフェスティバル出演

9. 3 早川南小学校新校舎および屋内運動場竣工

9. 11 関東音楽教育研究大会研究演奏出演

9. 11 学校図書館活用公開研究発表会

10. 11 山梨県へき地教育振興大会開催（吹奏楽出演）

11. 6 地域環境財団CDレコーディングに参加

13. 2 全国小学校管楽器合奏フェスティバル東日本大会出演

13. 11 県子ども父母教師の会でアフガニスタン支援活動を提案

15. 2 全国小学校管楽器合奏フェスティバル東日本大会出演

15. 4 県教委より、「遠くのまち体験活動」指定校（～H16）

15. 6 プール竣工

16. 11 山梨県へき地教育振興大会開催（吹奏楽出演）

18. 11 早教協研究推進センター校として公開研究発表会開催

20. 10 吹奏楽を中心とした活動が山人会団体奨励賞を受賞

22. 10 東日本管楽器教育研究会山梨大会で県代表発表として演奏発表

23. 11 山梨県へき地教育振興大会・研究会開催（吹奏楽出演）

25. 8 富士山河口湖音楽祭オープニングコンサート出演

27. 11 早教協研究推進センター校として公開研究発表会開催

29. 12 早川南小学校創立50周年記念式典を挙行

30. 5 県教委より、「地域で取り組む学校元気アップ事業」指定校

30. 6 NHKこども音楽クラブ「N響が早川南小学校にやってきた」

31. 4 日赤山梨県支部より「青少年赤十字活動研究指定事業」指定校（～R2）

令和 2. 11 青少年赤十字活動公開授業研究会

4. 1 全国小学校管楽器合奏フェスティバル東日本大会出演（録画演奏）

<p><学区略図></p>
<p>●柳島(3km)</p> <p>●古屋(3km)</p> <p>●戸川</p> <p>●馬場(6.5km)</p> <p>●老平(7km)</p> <p>●本村(8km)</p> <p>●久田子</p> <p>●雨畑湖</p> <p>●塩ノ上(4.5km)</p> <p>●業袋(1.5km)</p> <p>●高住</p> <p>●羽衣(3km)</p> <p>●榑坪(5km)</p> <p>●千須和(2km)</p> <p>●初鹿島</p> <p>●小縄(2km)</p> <p>●夏秋</p> <p>●赤沢(2km)</p> <p>●大島(1.5km)</p>
<p>○●</p> <p>文 早川南小学校</p>
<p>北</p>

I 学校経営方針

教育基本法に基づき、山梨県学校教育指導重点、早川町民憲章を指針として、個性を尊重し、よりよい人格の完成をめざす学校教育を創造する。そのために、地域・学校・児童の実態に即した教育目標を設定し、創意ある日常実践と学校経営に努める。

(1)互いに高めあい、互いに補完しあう、組織として機能する職員集団であること
(2)児童理解と保護者との連携を大切にする、使命感あふれる専門職者であること
(3)教育課題に的確に対応する、責任感と活力に満ちた信頼される学校であること

II 学校教育目標

平和と真理と正義を尊重する精神を養い、個性を伸ばし、良き社会人としての「生きる力」を身につけ、心身ともに健康な人格を形成する。

	まごころ教育
「か し こ く」自ら学び、自ら課題を解決する創造力のある子どもの育成	「つ よ く」生涯を通じて安全で健康な生活を送る子どもの育成
「な か よ く」自他を敬愛し、豊かでしなやかな心を持った子どもの育成	「た く ま し く」社会の変化にたくましく対応する子どもの育成

III 教育目標を達成するための基本方針

◇**児童の資質に関して**

(1)すべての児童に、基礎的・基本的学習内容を定着させる。
(2)主体的に学習や活動に取り組む児童を育成する。
(3)規範意識を持ち、思いやりの心を持つ児童を育成する。
(4)健康安全に関する理解を深め、自ら体力の向上を図る児童を育成する。

◇**指導体制に関して**

(1)校内の研究・研修の充実などを通して、専門職としての力量を高め、質の高い授業の実践や創意に満ちた教育活動の推進を図る。
(2)全職員で全児童の指導にあたる体制を整える。
(3)学校・家庭・地域の連携を密にし、信頼と協力により、教育効果を高める。

IV 本校の校訓とめざす教師像・学校像

校訓
和協進取：和らぎ親しんで心を合わせ、自ら進んでことを成すこと

○専門職者としての自覚と使命感を持ち、常に自己研修に努める教職員
○子ども・保護者・地域に、まごころを持って接することができる教職員
○各分掌間の連携をとり、学校運営の目的達成のために組織的に行動する学校
○校訓「和協進取」のもとに、一致協力して教育活動を進める学校

V 本年度の努力点

(1)児童の実態をもとに、保護者・地域の期待に応える教育課程を編成し、指導計画の改善と充実 に努める。
(2)「南小学習ルール」を基に学習規律の徹底を図るとともに、「やまなしスタンダード」を常に意識し、授業の質の改善に取り組み、授業力を高め、少人数の利点を生かしたきめ細かな指導を通して基礎基本の定着を図る。
(3)家庭と連携する中で、「家庭学習の充実」を図り、学力の向上を期す。
(4)基礎基本内容の反復、読書活動の推進など、「朝活動」の時間の充実を図る。
(5)小規模校であることや少人数学級の特性を生かし、個性を重視し、適切な児童理解のもとで豊かな心を育てる生徒指導を推進する。
(6)特別支援（情緒）学級の運営にあたっては、特別支援学級担任のみならず、全教職員が同じ方向性を持ち、共通理解を図りながら児童の支援にあたる。
(7)音楽活動を推進し、豊かな情操を育てるとともに、主体的・自主的に考え活動する力の育成に努める。
(8)健康・安全への意識を高め、運動の日常化を図るとともに、運動やスポーツを通して体力の向上に努める。
(9)学校評価を積極的に進め、地域や保護者との連携を深めるとともに、信頼される学校づくりの実現に努める。
(10)学習環境を整え、施設・設備の効果的利用に努める。
(11)児童一人一人の理解に努めるとともに、いじめ・不登校・体罰などの未然防止に努める。
(12)校内研究で培った力を教育活動に生かし、主体的に学んだり活動したりする児童の育成を図る。

教育研究

1 **研究テーマ**

「自分の考えをもち、学びを継続する児童の育成」
～「個別最適な学び」の充実を目指した授業づくり～

2 **研究の仮説**

少人数指導の特性を活かし、児童一人ひとりの理解の状況に応じた個別最適な学びを充実させるために、多様な学びの場を活用することで、児童は自らの考えを深め、様々な見方・考え方を働かせながら主体的に学ぶことができるであろう。

3 **研究内容**

①「個別最適な学び」を目指した授業づくり
②基礎・基本の学習の定着
③学校教育活動における道徳教育の充実（豊かな心づくり）
④地域・保護者との連携

職員組織

職名	氏名	担任・主な主任等	在	住所
校長	赤池 智朗	学校経営	1	昭和町
教頭	清水貴美子	学校運営 防災安全	2	市川三郷町
教諭	近藤 眞澄	はるき 生徒指導主任 探究コーディネーター 総合主任 図書館主任	3	身延町
〃	宮本 聖子	1年 教務主任 国語主任	2	早川町
〃	今村 祐太	6年 児童会主任 体育主任 外国語	1	早川町
〃	横山 玲央	3年 研究主任 視聴覚・情報教育主任 道徳教育推進教師 外国語活動	1	早川町
〃	山之内真理	5年 音楽主任 理科主任 器楽指導主任 図工主任	7	南部町
〃	深澤 順美	3年支援	1	富士川町
〃	稲葉 里美	音楽指導 1年支援（火・水・木曜日勤務）	2	南部町
養護教諭	佐野 瞳	保健主事 給食主任 食育指導 特別支援コーディネーター	3	身延町
事務職員	矢野 直也	学校事務	6	早川町
学校栄養職員	成島 悠	（3校兼職・給食センター）	3	富士川町
司書	市川 美穂	（火・金曜日勤務）	14	身延町
用務員	清水佐恵生		2	早川町
英語専科	福島 花梨	（金曜日勤務）	1	身延町
A L T	シンシア・クエバス	（水・木・金曜日勤務）	1	富士川町
校医	芦澤 敏			身延町
歯科校医	高野 宏文			身延町
薬剤師	望月 邦代			早川町

児童数および年間授業時数

学 年	児童数			国 語	社 会	算 数	理 科	生 活	音 楽	図 工	家 庭	体 育	道 徳	外 国 語	総 合	特 活	計
	男	女	計														
1	1	1	2	306		136		102	68	68		102	34			34	850
2	0	0	0	315		175		105	70	70		105	35			35	910
3	4	1	5	245	70	175	90		60	60		105	35	35	70	35	980
4	0	0	0	245	90	175	105		60	60		105	35	35	70	35	1015
5	2	1	3	175	100	175	105		50	50	60	90	35	70	70	35	1015
6	2	0	2	175	105	175	105		50	50	55	90	35	70	70	35	1015
計	9	3	12														

P T A役員

役 職	氏 名			
会 長	望月大輔			
副 会 長	望月教平			
会計監査	望 月 孝多郎			
学年委員長	1年	島田 博史	3年	望月 悟
	5年	望月 教平	6年	久本 雅俊

